陽明高校の特色選抜について

1.入学者選抜募集要項から抜粋

- (1) 求める生徒像(アドミッションポリシー)
 - ア チャレンジする生徒
 - 自分の進路を前向きに考え、目標に向かって努力しようとする生徒。
 - 確かな学力を身につけ、社会の変化に対応できる実践力を身に付けようとする生徒。
 - イ 規範意識・思いやりのある生徒
 - 自他の生命と人権、多様性を尊重し、思いやりがあり、互いに協調し支え合う生徒。
 - 学校のルールや社会のマナーを守り、協力して学校生活を送ることのできる生徒。
 - ・日頃の生活習慣を整え、遅刻や欠席が無いように心がける生徒。
- (2) 選抜において重視する観点
 - ・基本的な生活習慣及び基礎学力が身についている生徒。
 - 自己実現に向けて積極的に行動できる生徒。
 - 多様な価値観を理解し、様々な集団において協調性をもって人と関われる生徒。
 - 次のいずれかをアピールできる生徒。
 - ア リーダーシップと協調性を兼ね備え、学校の活性化に貢献する意欲がある。
 - イ 得意分野での実績を持ち、入学後、明確な目標達成に向けて意欲がある。
- (3) 出願の要件

次のア〜オの要件を満たしている者とする。

評定平均値は四捨五入しない値

- ア 3年間の評定平均値が3.0以上かつ評定合計が81以上で、3年間評定1がないもの。
- イ 各学年において無届欠席がなく、欠席総数が各学年15日以内のもの。
- ウ 以下の(ア)(イ)について自分を表現することができること。(ア)(イ)のうち<u>実績の高いもの1項目を</u> <u>評価対象</u>とする。次の才(陽明第1号様式)で申請した実績以外については選抜の参考資料としないので提出しない。
- (ア) 特別活動(生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員、部長等リーダー的活動) 証明書不要で、調査書の記載内容から判断する。
- (イ) 部活動/資格取得等(県大会出場、九州・全国大会出場、その他顕著な活動や取得資格)
 - ・最も顕著な実績を証明する資料(賞状、認定証、新聞等)のA4版の写し1件1枚(1枚の資料だけでは証明が不十分な場合は2枚提出する。例:1枚目を団体競技の賞状、2枚目に登録メンバー表)を提出すること。
 - ・大会や資格等の主催者や規模が分かる(応募人数・参加の母体数等)補助資料も1枚提出する こと(英語検定、数学検定、漢字検定、珠算は提出不要)。
- エ 本校のアドミッションポリシーを踏まえ、「2. (3)選抜において重視する観点」のうち、 プレゼンテーションでア、イのいずれかをアピールできること。ただし、イの得意分野がスポーツの場合はプレゼンテーションの代わりに新体力テストを行うことができる。
- オ 事前資料として陽明第1号様式を提出できるもの。

Web 出願システムで受検生が提出するのは2種類 ※PDF または jpeg または jpg で提出

- ウの実績証明書(特別活動の人は出さない)」
- 才「事前提出物」

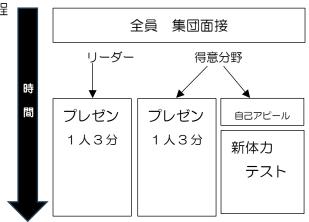
(4) 配点

選抜項目	配点
学力検査	250点
調査書(評定150点、実績100点)	250点
プレゼン・新体力テスト	150点
集団面接	50点
合 計	700点

- ※学力検査は、50点満点×5教科=250点満点。
- ※調査書は、音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.25倍に換算する。

2.特色選抜当日について

1(1)当日の日程



- (2)集団面接
 - ア 対象 受検生全員
 - イ 構成 1グループ4~6名
 - ウ 時間 30分程度
 - エ 内容 クラスでのグループによる話し合いを想定し、出されたテーマについて意見を出し合う。
 - オ コミュニケーションカ/思考カ/表現カ/態度/理解カ/協調性等

(3) プレゼン

テーマ

リーダー 以ーダーとして積極的に取り組んだ事や課題を乗り越え 説明。本校でリーダーとして活躍する意欲と計画の説明。				
得意分野	得意分野での実績と努力の過程で学んだ・気づいたことを説明。 目標達成に向けての意欲と計画の説明。			

- ①紙芝居形式で、大きさはB4(25.7×36.4cm)程度。スケッチブック可。提示する紙は5~7枚。プリントアウト可。
- ②時間 3分程度
- ③評価の観点 プレゼン内容/意欲/表現/伝える力/服装・容儀/言葉遣い等
- ④事前提出資料にある①~④の項目を、次のページに示す例のように各1枚ずつ必ず入れること。他に加えたいページがあれば、何枚目に入れても良い。

⑤一つの文は13文字以内を推奨する。

スライド リーダーとして 積極的に取り組んだ事 リーダーとして 課題を乗り越えた事 本校でリーダーとして 本校でリーダーとして 【リーダーの例】 活躍するための計画 活躍する意欲 000000 〇〇番 00000 0000000 00000 〇〇中学校 000 000 Æ 名 1 あと2枚はどこに加えても良い。 努力の過程で 目標達成に 目標達成に向け 【得意分野の例】 得意分野での実績 学んだ・気づいた事 向けての意欲 ての計画 000000 00000 0000000 00000 〇〇番 000 000 ○○中学校 名 1





同じ内容でも、写真や図は大きくした方が伝わります。小さな字が長い文章で書かれているものより、「良い例」のように大きな字で短い文の方が視覚的に一瞬で理解されやすく、記憶にも残りやすいとされています。あとは伝えたいことを言葉で伝えましょう。

あと2枚はどこに加えても良い。

(4) 新体力テスト

「選抜において重視する観点」イの選択者のうちプレゼンテーションの代わりに行う事ができる。ただし、得意分野がスポーツ分野でも、プレゼンテーションで受検する事ができる。ア 自己アピール 以下の4項目を説明する。

- (ア)得意分野での実績
- (1)努力の過程で学んだ・気づいた事
- (ウ)目標達成に向けての意欲
- (I)目標達成に向けての計画
- ※「入学後の目標」について話す時は、中学生の頃とは分野が変わってもよい。
 - 例1 空手をやっていたが高校ではテニスを頑張りたい。
 - 例2 吹奏楽部だったが進学に向けて〇〇を頑張りたい。
 - 例3 バスケットをやっていたがHR長などリーダーとして頑張りたい。
- イ 新体力テスト 以下の5種目を行う。

|シャトルラン/ハンドボール投げ/反復横跳び/上体起こし/立ち幅跳び|

- ウ 評価の観点 意欲/態度/伝えるカ/走能カ/全身持久カ/投球能カ/巧緻性/敏捷性/筋持久 カ/瞬発カ/跳躍能力
- エ 中学校の体育着を着用すること。体育館シューズは使い慣れたものでよい。防寒具として ジャージやトレパンを持参してもよい。飲み物持参を推奨する。

令和8年度入学者 特色選抜の合否判定基準

1 特色選抜の資格

沖縄県内の中学校等を令和8年3月に卒業見込みのもので、本校総合学科の定める「求める生徒像」 及び「選抜において重視する観点」を理解し、本校の特色選抜出願要件等を満たすもの。

2 実績におけるランク表

	活動	ランク 1	ランク 2	ランク3	ランク 4
特別活動		生徒会長	生徒会副会長	生徒会役員 学校代表 学年委員長、副委員長 学級長、部長	左記に 該当しないもの
スポーツ活動		九州・全国大会出場 県大会団体準優勝以上 県大会個人ベスト4以上 県選抜メンバー	県大会団体ベスト4以上 県大会個人ベスト8以上 地区選抜メンバー	県大会団体ベスト8以上 地区大会団体準優勝以上 地区個人ベスト4以上	
ボランティア 社会活動		県で表彰を受けた者	地区で表彰を受けた者	地域や市町村で 表彰を受けた者	
文化活動	文化活動	県大会金賞 県大会最優秀賞 県代表	県大会銀賞 県大会優秀賞 地区大会最優秀賞 地区代表	県大会銅賞 県大会優良賞 地区大会優秀賞 学校代表	
		上記のレベルにある賞 上記のレベルにある賞 上記のレベルにある賞		上記のレベルにある賞	
	新聞社主催 伝統芸能コンクール	優秀賞	新人賞		
資格取得等	英語検定	準 2 級以上		3 級	左記に 該当しないもの
	数学検定	準2級以上 計算技能検定2級以上 数理技能検定2級以上	計算技能検定準2級 数理技能検定準2級	3 級	X 3 8 8 8 8 8 8
	漢字検定	2級以上	準2級	3 級	
	珠算暗算	5 段以上	3~4段	準初段~2段	
	理科検定	準 2 級以上		3 級	-
	歴史能力検定	3 級以上		準3級	
	文科省認定 硬筆・毛筆書写検定		3級以上		
	書道段位		8 段以上		
	武道	初段以上	1~2級	3~4級	

- ※1 空手、三線、舞踊など各流派の級・段位はランク外になる。
- ※2 上記の表に明記されていない実績については、規模(県予選の有無、競技人口、出展数等)・主催 等をふまえて総合的に判断する。

3 選抜方法

学力検査の成績、調査書、集団面接、プレゼンテーション又は新体力テストの成績を基に、求める生 徒像に照らして総合的に判断し、特色選抜入学者を決定する。



事前提出資料 (リーダー用)

※本人直筆のうえ黒のボールペンで記入すること。

	(沖縄)	学校	氏名	(沖縄	太郎)
1.入等	さがそ	失まった	ら本を	交の校則 ない・			できますか (○で囲む)	?	
2.中生	学校 学 ^纪		は何を <u>.</u>				リーダー以外の実績 一名、取得資		
3	3 年	<u> </u>			(県大会出場、	九州・全			得資格)は賞状等の
3. プレ	ゼン	ノテーシ	ョンの) テーマに 組んだこと	こ沿った	項目			
				組んだこと					
·生徒会 以前。	会役員より○		○をした	こが、○○{ ることができ		が出て	きた。〇〇す	るようエ 夫した	たところ、
		ダーとして S、○○と!		る意欲うにリーダ	―として頑	張りた	V 'o		
·4月に(·ホーム, ·〇〇祭	○○ ルー. ^尽 に向	をし、7学期 ム長に立つ 1けて○○	別のうち 候補し、)をする。	るための計 で皆と話せ 〇〇を企 クラスにな	tるようにな ・画をする。		,		



事前提出資料 (得意分野用)

※本人直筆のうえ黒のボールペンで記入すること。

(沖縄)中学校	氏名(沖縄	太郎)		
1.(1)入誓	1.(1)入学が決まったら本校の校則を守ることができますか? はい・・・いいえ (○で囲む)							
(2)プロ			体 力テストの ・ 、 新体		•	7.5		
2. 中学校	の実績は	:何を見て欲し	<i>、いですか?</i>	(得意分野以外の実績で	でも良い)			
学	年		大会名、リータ	ダー名、取得資	格名など。			
3	年	※部活動/資格取得等 賞状等の証明書類		全国大会出場、その他				
3 . プ レゼン 	ケーマにえ		新体力テストで <i>ル</i> しても構いません。まク					
①得意分野で	の実績		2 11 2 11 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	-1-112377				
·第〇回〇〇杯バドミントン大会個人ベスト16(ダブルス)								
②得意分野の努力の過程で学んだ・気づいた事 ·○○だったが、伸び悩み○○をするようになった。○○の仕方について考え直し、○○を実行するようになってからは、徐々に勝てるようになった。 ·○○の大切さに気づいた。								
③目標達成に向けての意欲								
・高校では、バドミントンで培った○○や○○を活かして、ダンスに取り組みたい。								
'	入部し、県	大会でベスト〇	を目指す。	大切にし、目標	達成に向け	で頑張り		